

科目名	建築計画 1						年度	2026	
英語科目名	ArchitecturalPlanning1						学期	前期	
学科・学年	建築設計科 1 年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	佐藤光則	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築計画の基本を理解できる。</li> <li>・ 建築計画の基本を理解できる。</li> <li>・ 居住施設の建築計画を把握し、設計製図等の授業及び実務に応用することを目指す。</li> </ul>									
【科目の概要】									
これまで、現在、これからの建築を「用語(ことば)」「文章(テキスト)」「スケッチ(感覚)」の力を育みながら体得して頂く。									
【到達目標】									
A. 居住施設・住宅の住様式を理解している B. 居住施設・住宅の配置計画、外構計画を理解して C. 居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を理解している D. 居住施設・集合住宅の建築計画を理解している E. 居住施設・細部計画を理解している									
【授業の注意点】									
教科書、配布資料の予習、復習を基本とし、建築(実物)を数多く見る。欠席をしない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	居住施設・住宅の住様式を理解していて、設計製図に活かすことができる	居住施設・住宅の住様式を理解している	居住施設・住宅の住様式を重要だと認識している	居住施設・住宅の住様式を理解していない	居住施設・住宅の住様式を理解する姿勢が無い				
到達目標 B	居住施設・住宅の配置計画、外構計画を理解していて、設計製図に活かすことができる	居住施設・住宅の配置計画、外構計画を理解している	居住施設・住宅の配置計画、外構計画を重要だと認識している	居住施設・住宅の配置計画、外構計画を理解していない	居住施設・住宅の配置計画、外構計画を理解する姿勢が無い				
到達目標 C	居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を理解していて、設計製図に活かすことができる	居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を理解している	居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を重要だと認識している	居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を理解していない	居住施設・住宅の平面計画、立断面計画を理解する姿勢が無い				
到達目標 D	居住施設・集合住宅の建築計画を理解していて、設計製図に活かすことができる	居住施設・集合住宅の建築計画を理解している	居住施設・集合住宅の建築計画を重要だと認識している	居住施設・集合住宅の建築計画を理解していない	居住施設・集合住宅の建築計画を理解する姿勢が無い				
到達目標 E	居住施設・細部計画を理解していて、設計製図に活かすことができる	居住施設・細部計画を理解している	居住施設・細部計画を重要だと認識している	居住施設・細部計画を理解していない	居住施設・細部計画を理解する姿勢が無い				
【教科書】									
初学者の建築講座建築計画/市ヶ谷出版									
【参考資料】									
コンパクト建築設計資料集成/丸善出版									
【成績の評価方法・評価基準】									
確認テスト①～⑩、授業態度、期末テスト等により総合的に評価致します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築計画 1			年度	2026
英語表記		ArchitecturalPlanning1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	建築計画アンケート実習	建築計画の本質を理解する①	1 ご自身の原風景	ご自身の原風景を理解している	2	
			2 住まいと地域	住まいと地域を理解している		
			3 人と建築	コミュニケーションを理解している		
2	建築計画計画する	建築計画の本質を理解する②	建築学とは	建築学を理解している	2	
			1 建築計画とは	建築計画を理解している		
			建築とは	建築を理解している		
3	居住施設住様式	住宅史と建築家	1 生活様式の変遷	生活様式の変遷を理解している	2	
			2 住宅史の変遷	住宅様式の変遷を理解している		
			3 建築家	建築家の作品を理解している		
4	居住施設住宅の変化(暮らしと習慣)	時代と社会からの影響	1 社会の変遷からの影響	社会からの影響による住環境の変化を理解している	2	
			2 時代からの影響	時代からの影響による住環境の変化を理解している		
			3 暮らし方の変化	暮らし方による住環境の変化を理解している。		
5	居住施設戸建住宅配置, 外構	町との共存、敷地の利用計画	1 町と敷地の境界線	敷地境界線の設えを理解している	2	
			2 方位と周辺と敷地	方位と周辺に配慮した配置を理解している		
			3 敷地内の利用計画	敷地の土地利用計画を理解している		
6	居住施設の計画⑤居住施設戸建住宅平面計画	平面計画の構成を理解する	平面計画の類型	平面計画の類型を理解している	2	
			1 各室の計画①	主要な部屋の計画を理解している		
			各室の計画②	水廻りなどのつながりを理解している		
7	居住施設戸建住宅立面計画	規模計画, 立面計画を理解する	規模計画	規模の想定を理解している	2	
			1 断面計画	機能を想定した寸法を理解している		
			立面計画	立面計画の基本を理解している		
8	居住施設戸建住宅作品紹介	実例から戸建住宅を理解する	1 日本の住宅作品	有名建築家設計の住宅作品を理解している	2	
			2 海外の住宅作品	有名建築家設計の住宅作品を理解している		
			3 特徴のある住宅	特徴のある作品を理解している		
9	居住施設の計画⑧居住施設集合住宅地域と全体計画	周辺環境と全体計画の融合を理解する	1 町づくりの基本	近隣住区理論等の町づくりを理解している	2	
			2 団地計画の構成	団地計画の手法を理解している		
			3 給水方式	主な給水方式を理解している		
10	居住施設の計画⑨居住施設集合住宅住棟計画①	住棟計画を理解する	1 住棟の構成	住戸と共用部の関係を理解している	2	
			2 住棟の種類①	平面計画上の種類、特性を理解している		
			3 住棟の種類②	断面計画上の種類、特性を理解している		
11	居住施設の計画⑩居住施設集合住宅住棟計画②作品紹介	住棟計画の配置, 実例から集合住宅をを理解する	1 住棟の配置計画	住棟の特性を生かした配置計画を理解している	2	
			2 日本の集合住宅作品	有名建築家設計の集合住宅作品を理解している		
			3 海外の集合住宅作品	有名建築家設計の集合住宅作品を理解している		
12	居住施設細部計画①	細部の考え方と寸法を理解する	1 人間の基本動作	人間の基本動作を基にした寸法を理解している	2	
			2 移動のための寸法	移動に必要な部位の寸法を理解している		
			3 その他の寸法	上記の他の重要な寸法を理解している		
13	居住施設細部計画②	細部を表した図面を理解する	1 建築の構成部位	壁、屋根等の構成を理解している	2	
			2 展開図	展開図を理解している		
			3 造作家具図	造作家具図を理解している		
14	居住施設住まいの歴史と流れ	これからの住環境の変化を理解している	1 住要求の多様化	住要求の多様化による居住施設の変化を理解している	2	
			2 住文化の伝承	建物づくりの技術、材料等の伝承を理解している		
			3 少子高齢化	少子高齢化の建築への影響を理解している		
15	模擬テスト	期末試験対策	1	模擬テスト	1	
			2 期末試験対策	模擬テスト自己採点		
			3	期末試験対策		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等